



学校だより

令和 2年 1月28日
第27号
四日市市立小山田小学校

インフルエンザ警報発令中！

3学期がスタートして3週間が経ち、早2月を迎えようとしています。いよいよ厳寒の時期となり、全国的にインフルエンザが猛威を振るっています。三重県でも今月第2週（1月7日から1月13日）の1定点医療機関当たりの患者数が40.15人となり、国立感染症研究所が「警報」レベルの目安としている「1定点当たり30人」という基準を超えたことから、県内においてインフルエンザの流行が拡大している状況が確認されています。また、四日市市内の小学校29件、中学校2件（27日現在）の学級閉鎖や学年閉鎖が報告されています。本校でも6年生が16日（木）に欠席者は2名でしたが、発熱による早退者が7名出たため、校医先生にもご判断を仰いだうで17日（金）～20日（月）学年閉鎖としました。結果的に6年生12名の児童がインフルエンザと診断されました。今のところ他学年でのインフルエンザでの欠席者数は増えておりませんが、昨年度は6学年中5学年が学年閉鎖となったこともあり、まだまだ油断できない状況です。今一度各家庭で、以下の予防策をとっていただくようお願いいたします。

【家庭や自分でできる予防対策】

- 1 こまめに手洗い・うがいをしましょう。
- 2 栄養バランスを考えた食事と十分な睡眠を取りましょう。
- 3 できるだけ不要・不急の外出を控えましょう。
- 4 咳エチケットを守りましょう。
咳やくしゃみが出るときは、マスクをしましょう。マスクが無いときは、ティッシュペーパーやハンカチなどで口と鼻を覆いましょう。
- 5 体調が悪くなったら自分で判断せず、早めに医療機関を受診しましょう。

※ 緑茶や紅茶でうがいをしたり、緑茶や紅茶をこまめに摂取したりすることもインフルエンザの予防には効果的だとされています。

インフルエンザ予防対策！！



大雪時の登下校の安全確保について

今年は、この地方でも22日（水）にようやく初の冬日（1日の最低気温が0℃以下）となりましたが、未だに暖冬傾向が続いています。しかし、観測史上県内で降雪のなかった年はかつてないそうです（昨年は1/26・27の土日の積雪であったため、通学への影響はありませんでした）。今後、降雪による積雪や「大雪警報」が発令されることも考えられます。大雪時の登下校の安全確保について、改めて以下のことを保護者や地域みなさんにご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



路面凍結や降雪による積雪等があった際には、

① 自宅近辺の通学路の除雪作業を行う、児童の通学の様子を見守る、児童に付き添って登校するなど、各家庭ができる範囲内でのご協力をお願いします。

② 通学路で危険と思われる箇所を見つけたら、学校まで連絡してください。

※ 大雪時等の対応は「警報等の発令時における安全確保について」をご確認ください。午前7時までに「暴風雪警報・大雪警報」が解除されない場合は、休校です。

※ 気象状況による、休校や始業・下校時刻の変更等がある場合は、「すぐメール」でお知らせしますので、未登録の方は至急登録をお願いします

3学期、発育測定を行いました！

1月9日（木）～14日（火）の午前中の1時限を使って、保健室で各学年3学期の発育測定を行いました。測定の前後に養護教諭の藤井先生から「睡眠の大切さ」について教えていただきました。低学年は、手作りの紙芝居を見て、子どもが夜9時に寝た場合と11時に寝た場合の学習や生活における影響を考えました。そして、早く寝ることで「体が休まる」「授業に集中できる」「体を成長させてくれる」「友達と仲良くできる」「病気やけがを治してくれる」ことを知りました。中・高学年は、やはり手作りのパネルを使って睡眠のメカニズムを学びました。睡眠時には浅い眠り（レム睡眠）と深い眠り（ノンレム睡眠）が繰り返され、夜の10時から深夜2時の間に「メラトニン」という老化を防いだり心を安定させたりする眠りのホルモンが出ること、ノンレム睡眠時に骨を成長させたり傷んだところを治したりする成長ホルモンが出ることを学習しました。最後に、質の良い睡眠をとるために「早めにやることを終わらせる」「昼間は外に出て体を動かす」「毎日の寝る時間を決めておく」「寝る環境を整える」ことが大切なことを確認しました。

4月に行われた全国学習状況調査でも、本校児童は「毎日同じ時間に寝ているか」「起きているか」とともに肯定的な回答が全国平均より低いという結果でした。子どもたちには、今回の保健指導を受けて、改めて生活リズムの見直しを行い、基本的な生活習慣を定着させてほしいと思います。1～3年生は遅くても夜9時に、4～6年生は10時には就寝するようご家庭でもお子さんへの声掛けをお願いします。



<写真は、左から2年、4年、5年生>

後期図書館まつり！

1月14日（火）～24日（金）の期間を後期の図書館まつりとし、図書委員会が中心となって以下の3つのイベントを行い、読書活動の啓発・推進を行いました。

- ①「ブックラリー」期間中に1～3年生は7冊、4～6年生は6冊の図書室の本を借りて読み終わると図書委員手作りのしおりがもらえます。ただし借りられるのは1日2冊までで、様々な分野の本を読むよう借りる分類番号の順番が決められています。結果、4年生が、最も多くのしおりを手に入れました。
- ②「図書ボランティア（+PTA本部役員）さんたちの朝の読み聞かせ」今回は期間中にPTAの本部役員さん方にも各1回ご協力いただきました。みなさん数日前から数冊の絵本を選んでお家で練習して当日に臨み、素敵な読み聞かせをしていただきました。
- ③「司書の大谷さんのパネルシアター」27日（月）の20分休みに司書の大谷さんに絵本「桃太郎」のパネルシアターをしていただきました。低学年を中心に図書室に集まった約60名の子どもたちは、大谷さんの優しい声の語り掛けや場面によって表情の替わる鬼などのキャラクターに大喜びでした。

図書館まつり中の9日間の図書館の本の貸出冊数はその他の期間の約2倍の計971冊となりました（なお、①の取組は今週いっぱい続けます）。本校では、これらの取組を通して、子どもたちが読書に親しみ、人に内容や感動を伝える意欲や力を伸ばしています。子どもたちには、図書館まつりの期間以外でも、毎日読書に親しむ習慣をつけてほしいと思います。

<上から②、③の様子>

